

2019年度事業報告書

(平成31年04月01日から令和2年03月31日まで)

1. 事業の成果

前年、任意の団体を立ち上げ、同年11月に法人設立となり、第2期目として1年間活動を行った。今期は、富士市・沼津市・静岡県社会福祉協議会様、また民間の法人様より補助金や助成金をいただき主として高齢者健康づくり事業の活動費として使わせていただいた。

・富士市市民協働スタートアップ補助金	100,000円 (消耗品費・材料費)
・静岡県社会福祉協議会 活動推進助成事業	300,000円 (消耗品費・印刷製本費・備品購入)
・星いきいき社会福祉財団 助成事業	50,000円 (消耗品費・備品購入)
・沼津市社会福祉協議会 地域福祉事業	50,000円 (たすけあい運動クリスマス会開催)
・公益財団法人みやしん 地域振興協力基金	300,000円 (消耗品費・印刷製本費・備品購入)

高齢者健康づくり事業の収益は、講師料として数件の訪問先からいただいたが、有料では必要が無い等、依然としてボランティアの活動が多く、賛助会員(団体)を募るも入会していただける施設は無かった。2期目として、初めて1年間を通しての活動を実施したが、現実的に厳しい課題や問題点が多く見えたのは収穫であり、どう自主運営出来る様に転じて行くかは来季以降の大きな課題となる。

今期は、当団体の認知度を上げる為、パンフレットを配布したり、webの利用も十分に取り組み、CAMPANのブログでの活動報告や自身のホームページを開設し、当団体の活動趣旨や活動報告を発信出来る環境になり、依頼も増え計画を上回る活動実績になったが、収益としては、不足となった。運転免許証自主返納事業は、計画よりも下回り、6回の活動で対象者は約600人であったが、実際に免許証を返納された方や返納を考えている方からの貴重な話が聞けたのは今後の活動の大事な情報となった。

高齢者健康づくり事業については、たくさんの依頼があり、歌のレクリエーションが90回と工作が13回で対象者は約3240人となり、大幅に計画を上回った。

富士市の要請もあり、通所介護等、市内の施設全てを訪問する計画で活動しているが、「必要ない」との回答をされる施設も結構あり、レクリエーションの充実していない施設が多く存在する事を認識した。福祉施設の企画及び指導事業は上記にも報告した通り、意外に他力本願でレクリエーションに関心のない施設職員が多い事が分かったので、自分達でご利用者様を楽しませたいという、前向きな精鋭に的を絞り研修会を開催したいと考える。

次年度の取り組みとして、「歌声サロン」や「歌声列車」などの開催を予定しており、折り込みチラシや新聞広告にて集客を求め準備を進めていたが、現在新型コロナウイルス感染症の影響で、全ての予定やイベントもキャンセルを余儀なくされ、活動も休止で収入も無い状況になっている。

現状では、いつ収束し、世の中が通常に稼働するかは全く未知であり、何ヶ月遅れでのスタートになるか分からないが、必ず予定通りのイベントを実施し、収益を上げるよう活動を行いたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数	支出額 (単位:円)
①運転免許証自主的早期返納呼びかけ事業	音楽活動訪問先にて早期の運転免許証の自主返納についての啓発活動	6回/年	老人福祉施設 寄合い処	2人	599人	379,400
②高齢者健康づくり事業	訪問音楽活動	90回/年	老人福祉施設 寄合い処	3人	3062人	1,327,907
	工作・おやつレクリエーション	13回/年	老人福祉施設 寄合い処	3人	178人	325,752

③福祉施設の イベント企画 及び指導 事業	活動訪問先にて アンケート調査	101回/年	老人 福祉施設 寄合い処	1人	101人	189,700
	研修会の開催	未実施	法人事務所	3人	0人	
	ホームページ等による 周知啓発活動	実施済	法人事務所	2人		132,840

2,355,599